

中札内より元気いっぱい!

第92号

令和6年5月27日(月)

北海道中札内高等養護学校 校長室より

森の輪（わっこ）が赤ちゃんに!

昨年から制作が行われていた「森の輪（わっこ）」の贈呈式が、20日(月)に行われました。4人の赤ちゃんとお母さんに向けて、木工科の生徒が直接手渡すと、それぞれの赤ちゃんがすぐに握りしめ、口にくわえたりして遊び始めました。3年生の三上さんが「安心して遊べることを一番に考えた」とコメント。お母さんたちもニコニコと赤ちゃんがくわえて遊ぶ様子を見守っていました。

贈呈式にいらしゃった森の輪プロジェクトの福家（ふけ）さんが「かしの木はとても堅く磨くのがたいへんだったと思います」とおっしゃっていました。何度も磨いてつるつるにした木工科の生徒たち、その言葉を聞いてとても誇らしげでした。

森の輪プロジェクトに取り組む「一般社団法人 森の輪」の全道での取組については、下記のサイトで詳しく見ることができます。是非ご覧ください。

<https://www.morinowajapan.com/morinowakkoproject>



「ここキャン」で紹介されました

中札内村にHTBの「水曜どうでしょう」のディレクター藤村忠寿さんとキャンプをする「ここキャン北海道」がやってきました。フェーリエンドルフが撮影場所ということで、株式会社そらの菅さんの計らいで、中札内高等養護学校の製品を紹介していただく場面がありました。

キャンプに参加したみなさまのお手元に生徒たちのつくった製品が届く様子がYouTubeでご覧いただけます。ぜひどうぞ。

<https://www.youtube.com/watch?v=cmVs6IyvN-A>



花と緑の村づくりが着々と・・・

「花と緑の村づくり」の活動が着々と進んでいます。

先週は、役場前の花壇の整備を農業科の1年生が頑張っており取り組んでいました。花がシーズン中に元気に咲くための土の整備から頑張る農業科。地味な仕事のように見えますが、これがとても大事なのです。

また、帯広盲学校のPTAの活動のために、先週花をお渡ししました。3月まで本校の職員だったH先生が受け取りに来校してくれました。中札内高養で育てた花が帯広でも大きく育ってくれることを願っています。

今週は、いよいよ初めての試み、鉄道公園での植栽です。きらきら保育園の園児さんたちと一緒に花を植えます。様々な世代が花を植える1年となりますように。



中札内村役場の前の花壇を整備する



帯広盲学校PTAへの花の苗を